

はじめに

本書は、私が以前執筆した『ジャズピアノ イントロ&エンディング・ナビ』に大幅な加筆・修正を加えたものです。

同じく中央アート出版社から出版されています、私の著書『ジャズピアノ イントロ虎の巻』、及び『ジャズピアノ エンディング虎の巻』との違いは以下の通りです。『虎の巻』シリーズは、“この曲にはこのイントロが使える”という、いわば曲そのものに対応したイントロ集というコンセプトで作成しています。特に同じ中央アート社の『スタンダード・ジャズ・ハンドブック』に掲載されている全曲に対してのイントロ及びエンディングを紹介していますので、どちらかという、演奏したい曲に対して、“そのまま使える”というコンセプトです。

本書は、イントロ及びエンディングの例を、“曲そのもの”に対応させるのではなくて、「曲のタイプに応じて、どの様に譜例を応用するか…」という所がコンセプトになっています。ですので、紹介しているイントロ例は少ないですが、曲のタイプや、コードの度数の表記など、1つの例から多くの事を学べるような作りになる様なコンセプトを持っております。

皆様も、目的に応じて、本書と「虎の巻」シリーズを使い分けてみて下さい。

2012年11月21日 川島茂

この本の使い方		4
1. Up Tempo	[Intro]	8
	[Ending]	88
2. Medium Tempo	[Intro]	38
	[Ending]	103
3. Ballad	[Intro]	58
	[Ending]	113
4. Bossa Nova	[Intro]	72
	[Ending]	120
5. Afro	[Intro]	80
	[Ending]	124
6. イントロをその場で付ける際の考え方		128

この本の使い方

このページで紹介しているイントロがつかえる曲のタイプを

①Up-Tempo／②Medium Tempo／③Ballad／④Bossa Nova／⑤Afro
の5つのタイプに分けて紹介しています。なおイントロとエンディングは、曲
のタイプのナンバー毎に対応しています。

曲のKeyを示しています。なお、Dm→Fという表示のときは、基本的な曲のKeyはDmでも最後には平行調であるFで終わるようなケースを示しています。

このイントロをそのまま使うときのメロディーの出だしのコードです。移調するときにも便利なように、度数、および実際のコード・ネームの両方が書いてあります。なお、出だしのコードが例と違う曲を弾く場合は、出だしのコードに対するドミナントのコードをイントロの最後に弾くと、スムーズにメロディーに入れるようになります。

Up Tempo-1

[Major Key]

Key = E \flat

4 beat 



□メロディーの出だしコード：I (E \flat)

□アウフタクト：なし

解説

ここでは、ビ・バップのアドリブ・フレーズを用いたイントロを紹介しています。一見あまりイントロっぽくない楽譜になってますが、最後の小節のV7 (B \flat 7) がメロディーを気持ちよく誘導します。とっさにイントロをつけなければならぬときには、こういうイントロが効果的と言えるでしょう。



このイントロをそのまま使うとき、メロディーの出だしのアウフタクトの有無を示しています。なお、アウフタクトの有無が例とは違う曲を弾くときは、イントロの最後の小節をあまり弾かないようにすればアウフタクト部分が入りやすくなります。アウフタクトが無い場合は、イントロの最後の小節も、できるだけ間を持たすように弾いてください。

このイントロがつかえる曲が
メジャーかマイナーかを示しています。

(このイントロに対応したエンディングは88ページ参照)

Musical notation for the first system of the intro. The key signature has two flats (B-flat and E-flat). The first measure is labeled Gm7 and the second measure is labeled C7. The melody is in the treble clef, and the bass line is in the bass clef.

Musical notation for the second system of the intro. The key signature has two flats (B-flat and E-flat). The first measure is labeled Fm7 and the second measure is labeled B^b7. The melody is in the treble clef, and the bass line is in the bass clef.

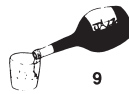
☐コード・プログレッション

III ^m 7	III ^m 7 / VI 7	II ^m 7	V 7	
III ^m 7	VI 7	II ^m 7	V 7	

このまま
使える
曲

IT COULD HAPPEN TO YOU
THERE WILL NEVER BE ANOTHER YOU
ON A SLOW BOAT TO CHINA
etc.

このページのイントロ
のコード・プログレッ
ション(コードの動き)。
移調するときにも楽な
ように度数で表示して
います。



このページのイントロについて解
説を加えています。

イントロと同様、曲のタイプを


①Up-Tempo/②Medium Tempo/③Ballad/④Bossa Nova/⑤Afro
の5つのタイプに分けて紹介しています。なおイントロとエンディングは、曲
のタイプのナンバー毎に対応しています。

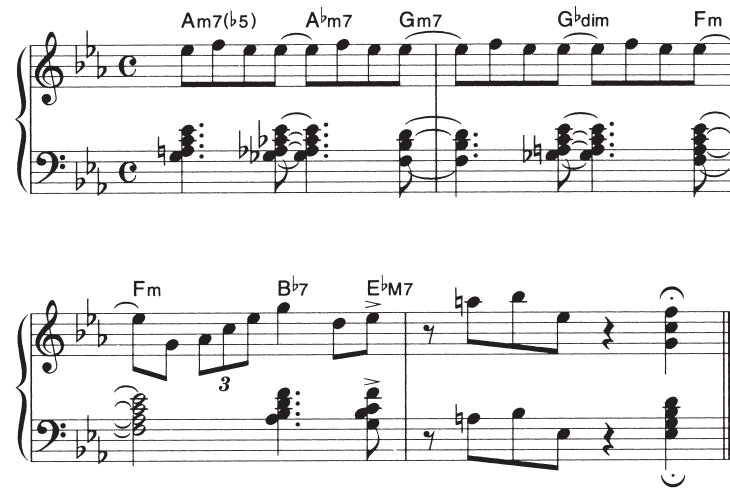
曲のKeyを示しています。なお、Dm→Fという表示のときは、基本的な曲のKeyはDmでも最後には平行調であるFで終わるようなケースを示しています。

このページのエンディングのコード・プログレッション（コードの動き）を移調するときにも楽なように度数で表示しています。

Up Tempo-1

[Major Key]

Key = E^b
4 beat 



□コード・プログレッション

|#IV(b5)/IVm7|IVm7/♭IIIIdim|IIIm7/♭IIImaj7|I ||

解説

〔8ページのイントロに対応するエンディング〕

このエンディングは、まさに「王道を行く」エンディングです。どんなKeyでも弾けるように練習して下さい。




このページのエンディングについて解説を加えています。


このエンディングがつかえる曲の
メジャーかマイナーかを示しています。

Up Tempo-2

[Major Key]

Key = E^b
4 beat 

Fm7 B^b7 Melody ----->



□コード・プログレッション

IIm7 | V7 | I | /: ||



{10ページのイントロに対応するエンディング)
2小節目までは、メロディーの終わりから4～3小節目に対応していると考え
て下さい。実質上のエンディングは2小節です。これも結構「王道を行っ
てる」エンディングだと思います。



この本で紹介しているエンディングは、ほとんどの場合、メロディーの終わりの2小節を演奏しないでそこから直接エンディングに行くようにしてください。ただし、そうでない場合は、解説にその旨を書いています。

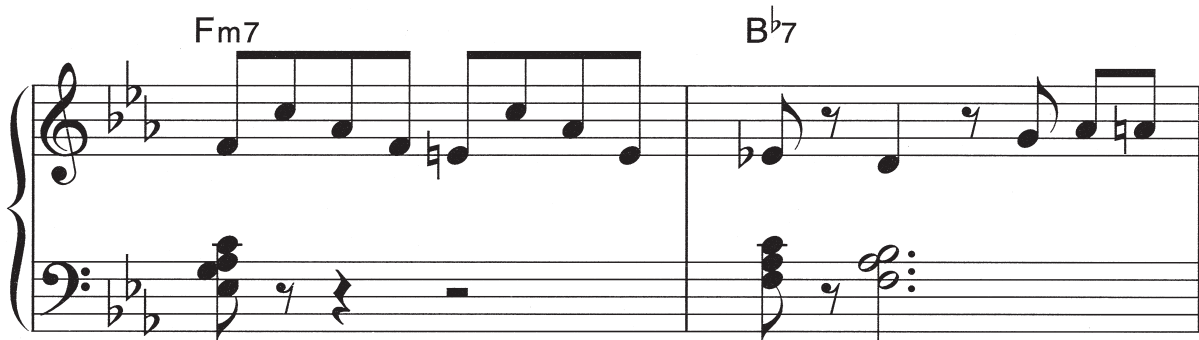
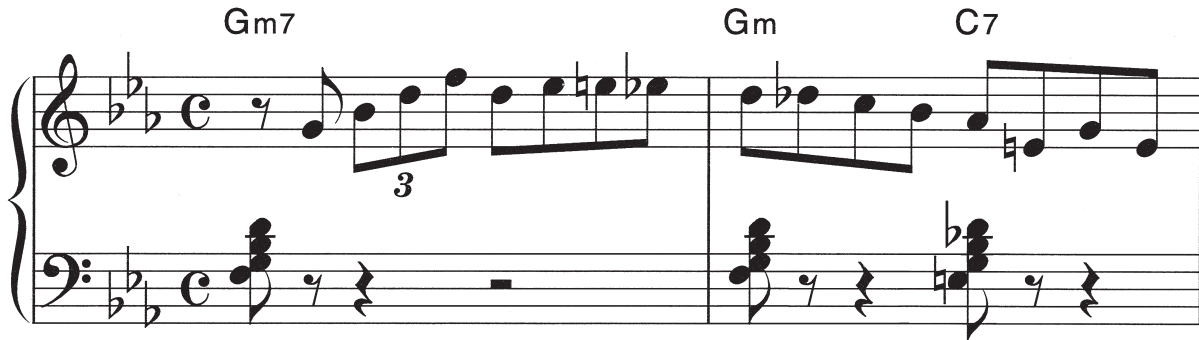
Up Tempo-1

[Major Key]

○アドリブ・ソロをつかうイントロ（1）

Key = E \flat

4 beat 



☐メロディの出だしコード：I (E \flat)

☐アウフタクト：なし

**解
説**

ここでは、ビ・バップのアドリブ・フレーズを用いたイントロを紹介しています。一見あまりイントロっぽくない楽譜になってますが、最後の小節のV7 (B \flat 7) がメロディーを気持ちよく誘導します。とっさにイントロをつけなければならないときには、こういうイントロが効果的と言えるでしょう。

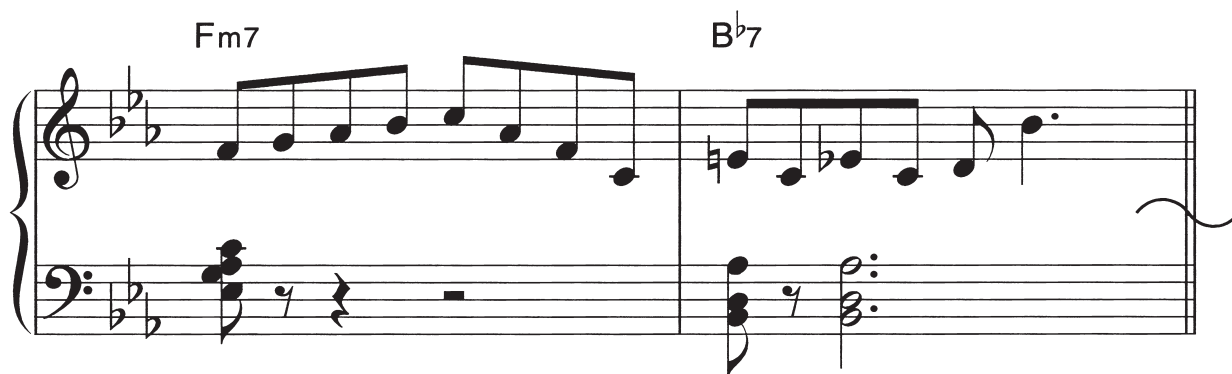


(このイントロに対応したエンディングは88ページ参照)

Gm7 C7



Fm7 B^b7

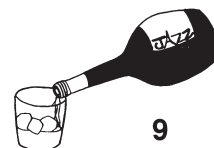


☐コード・プログレッション

III ^m 7	III ^m 7 / VI7	II ^m 7	V7
III ^m 7	VI7	II ^m 7	V7


このまま
使える
曲


IT COULD HAPPEN TO YOU
THERE WILL NEVER BE ANOTHER YOU
ON A SLOW BOAT TO CHINA
etc.



Medium Tempo-1 [Major Key]

○ワルツ曲のイントロ

Key = B \flat
Jazz Waltz 
N.C.



□メロディの出だしコード：I (B \flat)

□アウフタクト：どちらの場合も可

**解
説**

ここでは、いわゆる「ヨン・サン (3/4 拍子、あるいはジャズ・ワルツ)」の曲のイントロを紹介しています。このイントロはマイルス・デイヴィス (tp.) が実際に使ったイントロですが、ピアノだけで演奏できるように手を加えています。



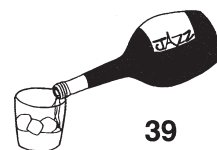
(このイントロに対応したエンディングは103ページ参照)

☐コード・プロGRESSION

:N.C.						:	
: $\frac{I}{V}$		∕	$\frac{IVm}{V}$		∕		
$\frac{I}{V}$		∕	V7		∕		:

このまま
使える
曲

SOMEDAY MY PRINCE WILL COME
ALICE IN WONDERLAND
etc.



Ballad-1

[Major Key]

○50年代マイルス・バンド風イントロ

Key = E \flat
Ballad

Gm7 C7(b9) Fm7 B \flat 7 A \flat 7

Gm7 C7(b9) Fm7 E7

▣メロディの出だしコード：I (E \flat)

▣アウトタクト：なし

▣コード・プログレッション

| III $\text{m}7$ / VI 7 | II $\text{m}7$ / V 7 | III $\text{m}7$ / VI 7 | II $\text{m}7$ / \flat II 7 ||

解説

‘50年代マイルスというか、レッド・ガーランド風のイントロです。メジャーKeyのバラードにはなぜかE \flat のものが多いため、ここで紹介した2つのイントロは丸暗記しておけば、きっと役立つと思います。



参考・・・左ページのバリエーション

Key = E \flat
Ballad

Chord progression for the first system: E \flat 6, C7(b9), Fm7, B \flat 7

Chord progression for the second system: Gm7(b5), C7(b9), Fm7, B \flat 7(#5), E7

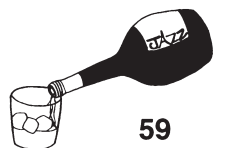
☑メロディの出だしコード：I (E \flat)

☑アウトタクト：なし

☑コード・プログレッション

I / VI 7 | IIIm 7 / V 7 | IIIIm 7(b5)/VI 7 | IIIm 7/V 7 ||

**このまま
使える
曲** MY ONE AND ONLY LOVE
POLKA DOTS AND MOONBEAMS
etc.

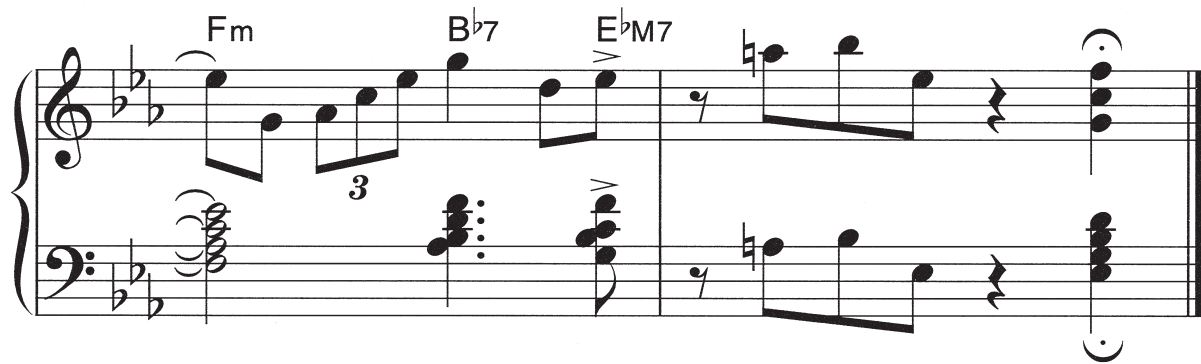
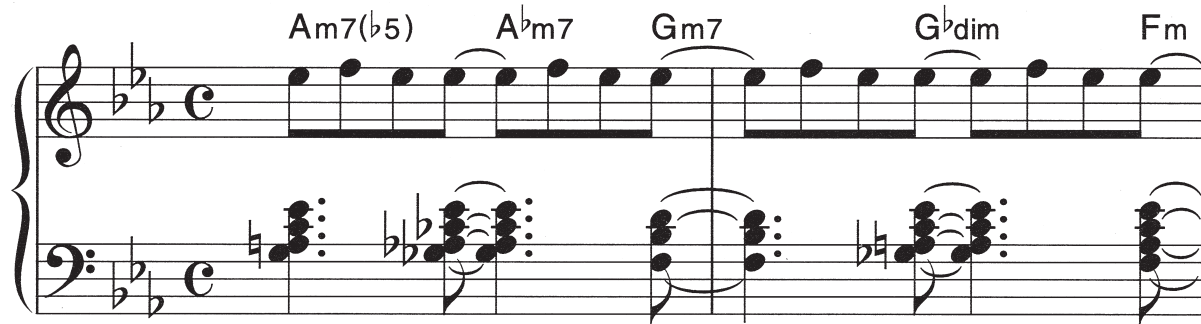


Up Tempo-1

[Major Key]

Key = E \flat

4 beat 



□コード・プログレッション

#IV(b5)/IVm 7 | III m 7 / \flat III dim | II m 7 / V 7 | I ||

**解
説**

〔8ページのイントロに対応するエンディング〕

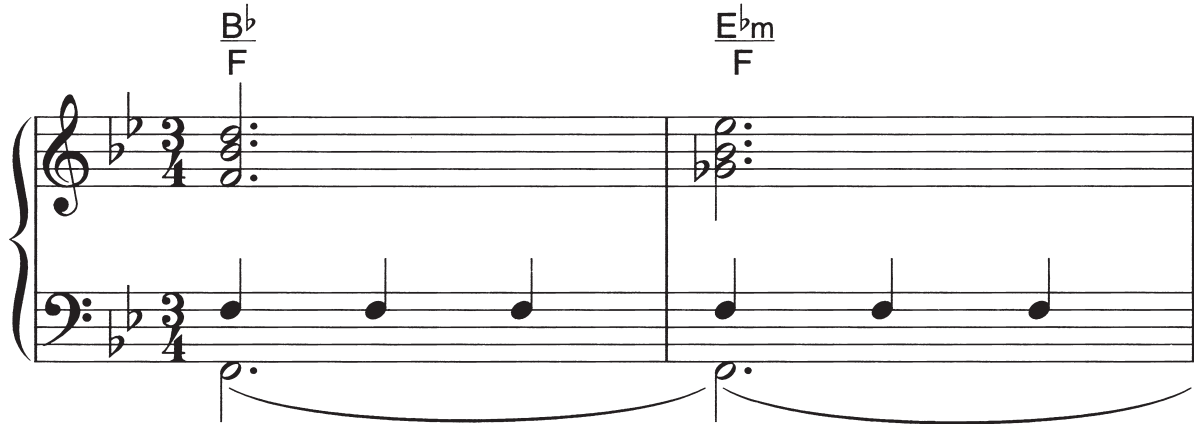
このエンディングは、まさに「王道を行く」エンディングです。どんな Key でも弾けるように練習して下さい。



Medium Tempo-1 [Major Key]

Key = B \flat

Jazz Walts 



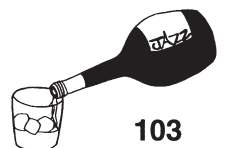

□コード・プロGRESSION

$\left| \frac{\text{I}}{\text{V}} \right| \quad \left| \frac{\text{IVm}}{\text{V}} \right| \quad \left| \frac{\text{I}}{\text{V}} \right| \quad \left| \text{V7} \right| \quad \left| \text{I} \right| \quad \parallel$

解説

{38ページのイントロに対応するエンディング}

こういうイントロは、曲がずっとずっと続いていくような雰囲気演奏してください。最後の小節にむけてデクレシェンドして行くとよいかと思ひます。



Ballad-1

[Major Key]

Key = E^b
Ballad

B^b7(b⁹) Gm⁷ Cm⁷ 8^{va}

Fm⁷ 8^{va} A^bm B^b7 E^b6

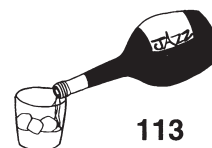
□コード・プログレッション

| V 7 || IIIIm 7 / VIm 6 | Im 7 / IVm V 7 | I ||



[58ページのイントロに対応するエンディング]

1小節目は、メロディの終わりから3小節目でいったんポーズをかけるような感じを示しています。ボーカルやサックスが最後の音をだしたら、2小節目以降に進んで下さい。



6. イントロをその場で付ける際の考え方

これまでの章では、イントロ&エンディング例を、譜例を使用して説明してきました。

しかし、実際のジャム・セッションでは、その場で演奏曲目を決めることが多く、ピアニストにとって、本書の様なマニュアル本をいちいち確認する時間などは無いわけで、やはりその場で“パツ”とイントロを出せなければならないわけです。

それでも楽器のジャム・セッションであれば、もしもあなたがイントロを出せなくても、カウントを出してみんなで一緒に始めることが出来ますが、歌の伴奏などにおいては、やはりその場で、すぐに、しゃれたイントロを出すことが要求されるわけです。

プロの現場でも、ピアニストに求められているのは、実は「アドリブ・ソロのカッコよさ」とかでは決してなく、イントロやエンディングを含めた、「バックキングの上手さ」なのだと感じています。

「おれの方が普段カッコいいアドリブ・ソロを取っているのに、なぜ○○ちゃんの歌伴にはあの野郎が呼ばれたんだ！」

なんて思っているあなた、多分、“その野郎”の方が、あなたよりも「バックキングが上手い」のだと思います。

バックキング全体について、それだけで1冊の本が書けそうですが、それは私の著書『ピアニストがバンドの中でやるべきこと』（中央アート社刊）にある程度譲ると事にして、ここでは、“とっさにイントロを出す”という事項に特化してお話をしていきたいと思います。

(1) イントロを出す上で押さえておきたいこと

その場で「イントロを出してください！」と言われて焦ってしまう方にとっては、何を基準にイントロを弾いていいかが分からない…という事が多いのだと思います。

よくテレビなどで、司会者が若手のお笑い芸人に突然「何か面白いことを言って下さい」と振る時があります。振られた方の芸人はとっさに思いついたギャグを言ったりするのですが、結局はあまり面白くなくて、お客さんが引いてしまう…なんて場面を見ます。

しかし、きちんと番組全体を見る事の出来るベテラン芸人さんになると、それまでの流れなどをきちんと踏まえた上で、ちゃんとお客さんを「笑かす」ことを言ってくれます。

ダウンタウンの松本人志さんなんかは、いつ振られても平気で面白いことが言えてしまいそうな感じがします。天才は違いますね。

ジャズにおいて、曲のイントロを出す…という事は、そういう意味では、「曲」という基準がある訳で、突然面白いことを言わなければならない事よりは、はるかに楽だと思えます。

もちろん、前提として「楽器をきちんと弾けなければならない」訳ですから、直接比較することなど何の意味もないことを付け加えておきます。

さて、ある曲にとっさにイントロを付ける場合、基準としていくつかの項目が挙げられます。

① リズムをつかもう

⇒スイングで演奏するのか、ボサノバで演奏するのか？それとも、他のリズム？

② テンポをつかもう

⇒フロントの人が出しているテンポ、どうやったらつかめるの？



■ 著者プロフィール

川島 茂(かわしま しげる)

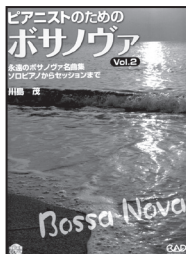
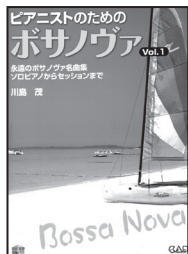
生年月日：1968(昭和43)年1月16日

血液型：A型

昭和49年6月、ピアノのレッスンを開始。中学生のときテレビで見た映画「ベニィ・グッドマン物語」に影響を受け、独学でジャズを始める。大学時代はアマチュア活動としてライブハウスなどで活動するも、卒業とともに就職する。

しかし平成6年、26歳のとき、プロになる夢を捨てきれず、脱サラ。プロとしての活動を開始する。その後は、歌の伴奏、インスト両方をこなすピアニストとしてホテル、バー、ライブハウスなどで活動中。

□ 川島 茂の好評既刊書 □



◆ピアニストのためのボサノヴァ1

◆ピアニストのためのボサノヴァ2

菊倍判 80頁 各巻定価(本体2,500円+税) CD付

全曲アントニオ・カルロス・ジョビンの名曲で構成されたボサノヴァ名曲のピアノアレンジです。

曲のエピソードや、演奏アドバイス、ライブで弾いても聴きごたえあるクオリティーの高いアレンジ、模範演奏CDと、リードシートの掲載。ピアニストに必要な情報とノウハウ満載の1冊!



◆Dr.カワシマの わたしにもJAZZが弾けた! <入門編>

◆Dr.カワシマの わたしにもJAZZが弾けた! <アドリブ編>

<入門編> B5判/120頁 定価(本体2,000円+税)/CD付

<アドリブ編> B5判/144頁 定価(本体2,200円+税)/CD付

Dr.カワシマと一緒にジャズを学ぼう!『音大卒だが、ジャズは初めて』という生徒、山田さんと、山田さんに丁寧にジャズをレッスンする『Dr.カワシマ』のやりとりを会話形式で進行。難解な用語は使用せず、とにかく楽しくジャズを始めたいという方にとって画期的なジャズ導入書です。

川島茂ジャズ・ピアノ教室

私自身が、ジャズピアニストとして活動しているため、定期的なレッスン日を設けることが出来ず、完全予約制の個人レッスンのみ行っております。入会金1万円、1レッスン50分¥5,000-です。

ご興味のある方は、pianity@nifty.com まで、レッスン希望の旨ご連絡下さい。追って、詳しいレッスンの内容についてのメールを返信いたします。

なお、生徒の数がある程度に達すると、ご新規の方には一定の期間、入会をお待ちいただくこともあります。あらかじめご了承下さい。

攻略!ジャズピアノ イントロ&エンディング

C121230-1 (1.0x)

2012年12月30日 初版第1刷発行



著者：川島 茂
表紙：あーむ巧芸
印刷：日本制作センター

発行者：吉開 狭手臣

発行所：GAD 中央アート出版社

〒101-0031 東京都千代田区東神田1-11-4

TEL 03-3861-2861(代表)

FAX 03-3861-2862

振替口座 00180-5-66324

小社への御意見・御希望は E-mail: info@chuoart.co.jp
ホームページ: http://www.chuoart.co.jp

ISBN978-4-8136-0710-6

本書の無断複製・転載を禁じます。
落丁・乱丁の際はお取替え致します。